

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	Development of a difficulty scoring system for minimally invasive PD based on the analysis of clinical outcomes and learning curve of laparoscopic and robotic surgery: A Korea-Japan multicenter study: 低侵襲膣頭十二指腸切除術の難易度評価スコアリングの開発：日韓合同多施設共同研究
受付番号	1194
当院の研究責任者（所属）	若林大雅（外科）
研究者等（所属）	若林大雅（外科）
研究期間	2024年1月17日～2026年12月31日
調査データ対象期間	2010年1月1日～2022年12月31日
本研究の目的	本研究の目的は、低侵襲膣頭十二指腸切除術（MIPD）の経験と技術発展において、良好な周術期成績が経験豊富な外科医に限られる可能性や経験の浅い外科医による MIPD の安全性への懸念を調査します。また、MIPD の学習曲線を客観的に比較し、ロボット支援手術と腹腔鏡手術の安全な普及を促進するエビデンスを提供します。同時に、初期合併症を最小限に抑えつつ外科医の段階的なトレーニングをサポートするための難易度評価システム（DSS）の開発も目指します。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、ロボット支援下膣頭十二指腸切除術を実施した患者さん
利用する試料・情報	性別、身長、体重、病歴、身体所見、使用した手術器具、採血データ、手術・術後成績（手術時間、出血量、合併症、入院期間、開腹移行）、病理結果など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り（Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第 267 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2024年2月2日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月

お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科
-------	--